

ストリームホール照明設備について

渋谷ストリームホールの演出照明設備の使用上の留意点等下記に記載しております。

◎基本仕込み

基本常設図面がございます。通常はそちらの仕込みになっております。

2026年4月より以前の図面から大幅な変更を行いました為、変更図面の方はHP照明機材の資料の中の基本つり込み図面をご確認ください。

コントロール卓を持ち込む場合は、別紙のアドレスリストでパッチしていただくことで、使用することが可能です。

◎仕込みを行う場合の注意点

・トラス・バトン・フロア電源盤の電源は全て直電源です。コンセントの種類は30A C型コンセントと並行コンセントです。

トラス、バトンに仕込まれる持ち込み機材は、基本的に空いている30A C型から電源をお取りいただきます。

ホールにC-平の変換ケーブルのご用意はございますが、数に限りがございますので、不足の可能性がある場合は、必要なケーブルをお持ち込みください。

・DMXのOUTPUTは各トラス・バトン1～4LINEの4系統が出ております。

フロアは各電源盤にございますLANからノードを出してDMX OUTをお出しします。

フロアノードは、3～6LINEの4系統が出ております。

ホールの移動機材は全て4LINEでまとめております。

フロアに1、2LINEはございませんのでご使用の場合はトラスから立ち下ろしとなります。

ノードのLINEの変更は致しかねますので、必要でしたらスプリッター等お持ち込みください。

LINEの振り分けについては、別紙のアドレスリストをご確認ください。

3、4LINEの空いているアドレスは持ち込み機材で使用することが可能です。

また、5、6LINEはお持ち込みの機材でご使用可能です。

・使用しない灯体をバラす際、当ホールには機材のため場がございません。また、倉庫も非常に狭いため灯体は置けません。できる限り各トラス・バトンに捨吊りしてください。

または、美術バトン1に捨吊りしてください。ただし、美術バトン1には常に袖幕が吊られている為、重量に限りがございます。また、バトンの端のトラテープの箇所にも吊り込みはできません。(キャットウォーク、CLマイクが近く、バトンを飛ばした際に灯体が当たり、破損してしまいます。)

・全ての機材の DMX アドレスは固定となっております。

アドレスを変更することは可能ですが、バラシの際に元のアドレスに戻してください。

・ホール備品のスタンド、トンボは耐荷重が 10Kg になります。

フロアの仕込みで使用される場合は、耐荷重を超えないようにしてください。

また、フレネルをスタンドで仕込む際はハイスタをご使用ください。

・スタンドにハンガー付けで灯体を仕込むことは、バランスが悪くなり危険ですのでご遠慮いただいております。

・5N の Par を 10 台をご用意しております。ご使用の際は 5N と同じボタンに捨吊されております、調光ユニットをご使用ください。

調光ユニットに関しまして、1 機につき 20A C 型コンセントが 3 口ついております。

容量は、コンセント 1 口につき 1,5Kw ですが、ユニットのトータル容量が 3Kw となっておりますので、仕込みの際はご注意ください。

◎その他注意事項

・調整室に D7-251 がございます。

こちらの卓は調整室でのみ使用可能です。移動用の卓で D3-110 がございます。

ご使用の場合は ¥33,000 円（税込）の使用料がかかります。

ご使用の際は、制作を通してホール事務所に連絡してください。

また、データを持ち込まれる際は、USB のウイルス対策の為、卓に USB を入れる前にこちらの PC で USB のチェックをさせていただきます。予めご了承ください。

・機材を事前にホールに送る際は必ず照明管理に連絡を入れてください。

・卓の設置場所に関しまして、基本的には 6 階ホール内後方になります。

調整室内でも卓の設置が可能です。詳しい位置に関しては、当日ご案内いたします。

・HIKARI ZP-0760 について

トラス側には全て球目フィルターを入れております。

1 ボタン、移動機材には入れておりませんので、必要でしたら追加で入れてください。

(必要数はホールにございます。)

2026/4/11 更新